



助成 + 施設 + 温泉

= 合宿

今年の箱根駅伝を制し、10月12日の出雲駅伝では第3位と、日本の大学駅伝界をリードする東洋大学陸上競技部。

彼らは5年前から、駅伝シーズン前の最終調整地として七尾を訪れている。

今回は地元の中高生との合同練習も行われ、参加者にとっては貴重な経験となった。

(9月23日～29日まで滞在)

合宿先と市内の団体との交流も可能（※要相談）で、交流人口拡大をめざす七尾市の可能性はさらに広がりをみせていく。

そして第二に「温泉」。温泉の人気は高く、和倉温泉などが合宿限定の低料金宿泊プランを用意したこと、学生でも気軽に温泉旅館に泊まれることが集客力アップにつながっている。

また、同じ期間に複数のチームが同時に合宿を行うことで、個別に練習相手を探す手間が省けるという、参加者側の大きなメリットもある。

ここ数年、七尾を合宿の地に選び、長期間滞在する高校や大学のクラブやサークルが急増している（次ページ参照）。その要因としていくつかの点が挙げられる。まず第一に「助成制度」。七尾市では、市内で合宿する学生の宿泊費として一人あたり1,000円（中学生以下は500円）の助成制度を設けている。（概要是次ページ参照）

体感・ななお

体感・ななお

Information

交流・合宿を応援します!

皆さんの友人や知人の方へ、ぜひご紹介ください！

助成制度の概要

- 助成金額
 - 高校生以上..一人一泊1,000円(上限50万円)
 - 中学生以下..一人一泊500円(上限25万円)

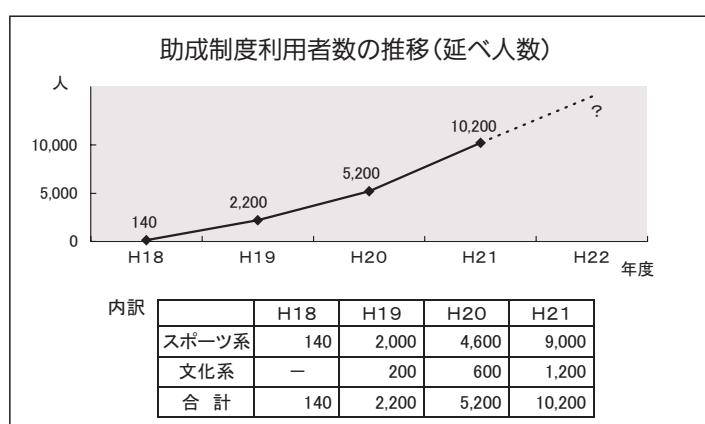
体が2泊→27名×2泊=54人泊
助成対象
(例2..学生22名・引率5名の団体
が2泊→24名×2泊=48人泊=助
成対象外)

合宿応援宿

七尾旅館組合、和倉温泉旅館協同組合、能登島旅館民宿飲食店組合などでは、大学合宿など「限定」の低料金プランを用意しています。

- 条件
 - 学校教育法に定める学校および専修学校の学生が行うクラブ・サークルまたはゼミなどの活動であること
 - 七尾市内の宿泊施設に延べ50泊以上宿泊すること(ただし、中学生以下は25泊以上)
 - 引率は2名まで助成対象
(例1..学生25名・引率2名の団

(合宿に関して)
問 観光交流課 ☎ 53-8424
FAX 52-12812



資料:七尾市観光交流課、H21は見込数



和倉温泉旅館協同組合
副理事長(合宿担当)
帽子山 定雄さん

合宿誘致で
七尾にぎわいを

これからはまちを挙げての歓迎ムードづくりをし、もう一度来たいと思ってくれるようなまちづくりを行政と市民が一体となってやっていかなければならぬ。一人ひとりが「熱意」を持ってやれば、七尾は必ずもっと良くなる。

これまでの歓迎ムードづくりをし、もう一度来たいと思ってくれるようなまちづくりを行政と市民が一体となってやっていかなければならぬ。一人ひとりが「熱意」を持ってやれば、七尾は必ずもっと良くなる。